

冬から春へ

1月下旬から2月上旬は一年のうちで最も気温が低い時期にあたります。茨城県内でも比較的温暖な日立市でも平均気温の平年値は 4.1℃最低気温はマイナス 0.4℃（日立市役所）となります。冷蔵庫の中の温度は 5℃前後ですので、平均気温が 4℃という冷蔵庫の中で過ごしているような気温です。1年のうちの最低気温もこの時期に観測されることが多く、2016年の最低気温は、市役所でマイナス 2.7℃、西部支所ではマイナス 7.7℃（いずれも1月25日）でした。この時期を過ぎると日ごとの変動はありますが、徐々に気温が上がっていきます。花の便りが届くのもこの時期からで、1月下旬ごろから「日立紅寒桜」、2月頃からは「梅」、3月下旬ごろからは「ソメイヨシノ」と、気温だけでなく、景色からも春を感じられるようになります。

季節の変わり目は荒れた天気が起こりやすい時期でもあります。低気圧が発達して進み大雪が降ることが多い時期です。市役所で最も雪が積もったのは、1984年2月18日の19センチ、2番目も2010年2月18日の18センチであり、過去10センチ以上の積雪となった9回のうち7回が2月と3月です。冬型の気圧配置が緩み、関東南岸を低気圧が進むことが多くなり、低気圧の北にはまだ冷たい空気が残っているため、大雪となることが多くなります。

今年の2月3月の気候は

気象庁の長期予報（12月21日発表）によりますと、関東地方の気温は平年並みからやや高いと予想されています。2月、3月とも平年同様晴れの日が多い見込みです。

平年の値（日立市役所）

項目	2月	3月	4月
平均気温（℃）	4.6	7.2	12.1
降水量（mm）	56.3	107.5	131.9
日照時間（時間）	172.1	178.8	178.8
平均湿度（%）	57	63	68

平年値（1981～2010年の30年間の平均）

【2月から4月の1953年からの極値の記録】

○最低気温

マイナス 7.5℃（1955年2月12日）

○最高気温が最も低かった日

0.1℃（1967年2月11日）

○最大瞬間風速

38.5m/s 西の風（1963年3月25日）

過去の気象の特徴は月ごとにホームページに掲載しています。

生活安全課と共同運用の「日立市の防災と天気」Facebook ページと Twitter もご利用ください。

※日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話 22-5520 IP 電話 050-5528-5066 へどうぞ。